

5月のほけだより

令和7年(2025年)4月30日(水) 豊中市立 緑地小学校 保健室

新学期が始まって1か月が経ちます。新しい環境に慣れてきましたか?少しお疲れの人もいるかもしれませんね。新学期スタートから知らず知らずのうちに、緊張して頑張ってきた心と体をいたわってください。ゆっくりのんびり過ごしたり、軽く運動したりするなど、リフレッシュする時間をつくってみましょう。

5月の保健行事についてのお知らせ

内容	日にち	学年	備考
視力再検査	5/1(木)	6年生	めがねをかけている児童は、忘れずに持ってきてきましょう。
眼科検診	5/8(木)	1・4年全員 2・3・5・6年は 抽出児童	2・3・5・6年生は、こどもの健康調査票での抽出児童が検診を受けます。
尿検査一次	5/13(火)	ぜんがくねん 全学年	朝起きてすぐの尿を取りましょう。忘れないように前の日にトイレなどに準備しておくといいですよ。
耳鼻科検診	5/22(木)	1・4年全員 2・3・5・6年は 抽出児童	2・3・5・6年生は、こどもの健康調査票での抽出児童が検診を受けます。
内科検診	5/13(火)	2・4・6年	体操服で行います。忘れずに持ってきてきましょう。
	5/27(火)	1・3・5年	
尿検査二次	5/28(水)	対象者	尿検査一次での提出ができていない人や、一次検査で再度検査が必要になった人が対象です。



緑地小学校では、各健康診断の結果は、医療受診が必要なお子さまのみお知らせしています。二測定(身長・体重)、視力検査の結果については、「発育のようす」でご確認ください。

健康診断の結果、受診をした方がよいと診断されたお子さまには「治療のお知らせ」をお渡します。受診するときにご持参いただき、病院で記入してもらって学校へ提出をしてください。提出するときには切り取り線で切って、クラス・名前が書かれているかご確認をお願いします。

視力検査でB以下の人には、「発育のようす」とは別にお知らせを出しています。めがねはBに合わせて作られていることもありますので、その場合はご家庭でめがねの不具合がないかどうかを確認して、眼科を受診するかどうかを決めてください。

百日咳が増えています!



① 百日咳って?

百日咳は百日咳菌によって引き起こされる呼吸器感染症です。特有のけいれん性の咳発作が特徴で、いずれの年齢でもかかりますが、小児が中心となっています。乳児では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。

② どれくらい流行しているの?

大阪府内では、2024年に288件の届出がありました。2025年は第13週(1月1日から3月30日)までに、375件の届出が出されています。特に、9歳から14歳で多くの発生が確認されています。

③ 症状は?

かぜ症状で始まり、次第に咳の回数が増え、程度も激しくなります。短い咳が連続的に起こり、息を吸うときに笛の音のようなヒューという音がでることが特徴的です。この咳は2~3週間程続きます。

④ 感染経路と予防法

飛沫感染や接触感染により感染します。予防するには、【予防接種】百日咳の重症化予防には予防接種(5種混合ワクチン等)が有効です。【咳エチケット】咳などで感染します、咳エチケットを心がけましょう。【早めの受診】長引く咳など、感染が疑われる場合は速やかに医療機関を受診しましょう。